

第3章

2. そのとき、どうする？ -地震編②- ケース3②

副読本
20～21ページ

年 組 番 氏名

1 修学旅行先などの状況を設定し、そのときに地震が起きたらどのように行動するかを話し合しましょう。

想定する状況

場 面 ()
日 時 ()
場 所 ()
人 数 ()

あなたがとる行動

津波災害に備え 確認しておこう

津波が来る恐れのある場所を示す標識



津波注意

津波の危険があるエリアには、津波が来襲する危険のある地域を示す「津波注意」の標識が設置されています。



過去の浸水区間

東日本大震災での津波浸水区間を明示し、地震発生時に車両や歩行者の避難行動を促すことを目的として設置されています。また、平常時から浸水範囲を認識することで、避難行動の目安にもなります。

津波から逃げる場所を示す標識



津波避難場所



津波避難ビル

- 津波被害が予想されるエリアを示すハザードマップを確認
- 複数の津波避難場所までにかかる時間を確認
- 大津波警報、津波警報、津波注意報や避難情報 の入手方法を確認